

第 33 回 猪名川自然環境委員会 議事要旨

1. 日 時 令和 6 年 1 月 18 日 (木) 15:00～17:00
2. 場 所 国土交通省 近畿地方整備局 大手前合同庁舎 1 階共用会議室 1-3
3. 出席者 委員：竹門委員、田中委員、松井委員、村上委員、森下委員（委員長）
猪名川河川事務所：菊田事務所長、星原副所長
唐松総括保全対策官、松本建設専門官、中山保全対策官
（工務課） 山崎工務課長、大西専門官
庶務：いであ株式会社 兵藤、高地、村山、小森、養田、畠
4. 議 事 (1) 工事箇所の環境面からの評価
(2) 猪名川自然再生事業等のフォローアップ
(3) 河川水辺の国勢調査を行う上での猪名川における補足事項（案）
(4) その他

5. 結 果

(1) 工事箇所の環境面からの評価

(猪名川戸ノ内地区河道掘削工事)

- ・ A 評価として検討を進めることとする。

(藻川橋堤防取付工事（仮称）)

- ・ C 評価として工事を行うこととする。

(淀川水系整備計画（変更）に基づく河道掘削)

- ・ A 評価として検討を進めることとする。
- ・ 潮間帯の生物は、生活史の中で浮遊生活期があるため、新たな潮間帯が別の場所にできれば潮汐に応じて移動する能力がある。河川整備等により既存の干潟・浅場が消失しても、その場所での再生するのが無理であれば、新たな場所で対策を行うべきである。但し、新たな場所であっても、この場所がどのような底質でどのような環境になるのかが課題となる。
- ・ 現在、潮間帯を利用している生物は、プランクトン時代に定着したとしても、底質環境として餌があり、生活史が全うできる場所である必要がある。
- ・ 潮間帯となる場を創出することだけが重要なのではなく、必要な底質環境（砂など）が上流から供給されるかどうか重要である。もし底質があるのであれば、樹木の伐根等により、上流からターゲットとなる箇所へ輸送される細粒成分の土砂を生産する必要がある。

(樹木伐採等工事（追加）)

- ・ 樹木伐採等工事については、ヒメボタルへの影響は少ないとあるが、餌の観点も含めて慎重に進めていただきたい。
- ・ 樹木伐採には、基本ルールが設定されていないので、その優先順位を設定する必要がある。また、維持伐採のローテーションによる伐採サイクルを検討する必要がある。
- ・ 自然環境を考える上では、河道内に樹木があると良い面と悪い面がある。河道掘削や樹木伐採に

よる環境へのインパクトは大きいので、境界条件を検討する必要がある。高木に対して河積を確保できないのであれば、伐採（除根）する必要がある、計画的に行う必要がある。

- ハリエンジュとその他の樹種では伐採方法は異なるため、ハリエンジュは伐根すると再繁茂でより拡大するため注意が必要である。
- 河道断面を確保するために、河道内樹木を残すことを全く考えないことが前提なのか。河道内の動態をコントロールする上では、水制設置や蛇行と同じように、樹木群も起点となる。

（評価の考え方）

- 「工事箇所の環境面からの評価」の考え方が古い。法律が、事業アセス法から計画アセス法に変更しているので、環境目標に対してどのように工夫するのかを考えて行う必要がある。その意味で豆島周辺の土砂投入による浅場・干潟の形成の工夫は良い考え方である。

（2）猪名川自然再生事業等のフォローアップ

（河原・水陸移行帯の再生のフォローアップ）

- 水域図・陸域図について、基準となる水位によって面積が変化するため、流量等の情報を合わせて整理する必要がある。
- 水域図・陸域図と自然裸地・植物面積は重要な情報であり、自然裸地・植物面積も航空写真や衛星画像からとりまとめられるのではないかな。
- 資料の作り方が、事業アセスであり、計画アセスにシフトしていく必要がある。再生前後の土砂動態の変化を示した上で、自然再生事業の効果を見ていく方がよい。

（縦断連続性の回復（魚道）のフォローアップ）

- ウキゴリとテナガエビが上流で確認されなくなっているのではないかな。簡易魚道の機能だけの問題なのか、他の要因も考えられるため、判断することが難しい。
- アユについては、洪水や人間環境が変化すれば、アユが生息・生育・繁殖できる場ができる可能性がある。

（3）河川水辺の国勢調査を行う上での猪名川における補足事項（案）

- 陸上昆虫類等調査に関する補足事項（案）を説明し、了承が得られた。
- 河川水辺の国勢調査の活用方法について、猪名川全体の環境の現状を評価し、その因果関係（自然環境と工事インパクトの関係）を分析する必要がある。

（4）その他

（規約改定案）

- 大阪公立大学 平井規央教授について、猪名川自然環境委員会の委員に入っていただくことで了承を得た。

以上